

合計特殊出生率・出生数の上昇について(全国と奈良県の状況)

合計特殊出生率

○合計特殊出生率 全 国:H26年 1.42 → H27年 1.46(0.04上昇)
 奈良県:H26年 1.27 → H27年 1.35(0.08上昇)

全国値・奈良県値ともに、H19年以来最大の上昇。全国値水準はH5年と同じ水準、奈良県値はH7年とほぼ同水準。

最高:沖縄県(1.94) 最低:東京都(1.17) 奈良県は39位(1.35)

○合計特殊出生率の上昇した都道府県数 H26年 14都県(全国に占める割合29.8%)→ H27年 46都道府県(同97.9%)

岡山県以外の全都道府県で上昇(岡山県は横ばい)。H18年に0.06上昇(全国値)しているが、その際も上昇した都道府県数は33都道府県(同70.2%)。全国的に上昇した。

出生数

○出生数 全 国:H26年 1,003,539人 → H27年 1,005,656人(+2,117人、+0.2%)
 奈良県:H26年 9,625人 → H27年 9,832人(+207人、+2.2%)

奈良県は全国より出生数の伸び率が高い

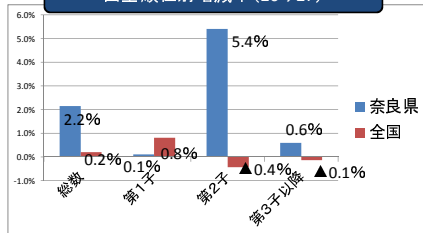
○奈良県と全国の出生数の比較 :H27年の奈良県では、下記のとおり30~34歳の方が第2子を産む傾向が強かったことがわかる。

・出生順位別の比較:奈良県では全国に比べ、第2子出生数の増加が顕著 奈良県伸び率5.4% 全国伸び率▲0.4%

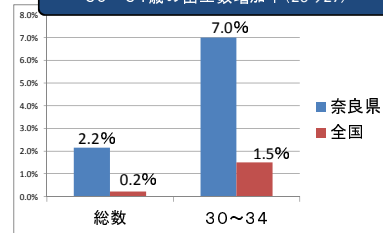
・母の年齢別の比較:奈良県では全国に比べ、30~34歳出生数の増加が顕著 奈良県伸び率7.0% 全国伸び率1.5%

・出生数全体に占める第2子の割合も全国に比べて2%高い 奈良県38.1% 全国 36.1%

出生順位別増減率(26→27)



30~34歳の出生数増加率(26→27)



出生総数に占める割合	H26		H27	
	奈良県	全国	奈良県	全国
第1子	45.7%	47.3%	44.8%	47.5%
第2子	36.9%	36.3%	38.1%	36.1%
第3子以降	17.4%	16.4%	17.1%	16.3%

平均初婚年齢

○平均初婚年齢 全 国:H26年 夫31.1歳 妻29.4歳 → H27年 夫31.1歳 妻29.4歳(変動なし)

奈良県:H26年 夫31.0歳 妻29.4歳 → H27年 夫31.0歳 妻29.4歳(変動なし)

平均初婚年齢は奈良県、全国ともに高止まり。奈良県は全国とほぼ同水準。